

1 参加資格

18歳以上（高校生不可）で結成されたチームとする。

2 大会形式

- (1) 予選リーグ・決勝トーナメント方式（7イニング制）
- (2) 決勝トーナメントは促進ルール（タイブレーク方式）あり
- (3) 予選は各ブロック総当たり戦を行う。決勝トーナメントは予選ブロックの結果により対戦カードが決定する。（各ブロック2位までのチームが決勝トーナメントに進出する）
- (4) 試合会場は全試合を札幌市スポーツ交流施設（つどーむ）で行う。

3 試合時間

AM5：30～AM7：00（AM6：50の時点のイニングの表裏で打ち切りとし、次の回には進まない）球場の開場時間はAM5：00とする。

4 大会規則

- (1) 2022年公認野球規則、ならびに下記に定める規則を適用する。
- (2) 4回終了、もしくは4回表終了後、7点差がついた時はコールドゲームとする。
（予選リーグ・決勝トーナメントとも適用。決勝戦のみコールドゲーム適用外とする。）
- (3) 試合開始時間（AM5：30※）までにチームが到着しない場合は、そのチームを棄権とみなし、その試合のスコアは0-7で棄権チームの負けとする。
※時間はつどーむ職員が確認した時間とし、チームからの時間に対する異議申し立ては認めない。
また、試合途中でチーム都合により棄権する場合も上記同様の扱いとする。代替試合は行わない。
- (4) 選手登録は参加申込時点での申告をもって締め切りとし、以後の追加・変更は認めない。試合終了までに登録選手外の選手の試合出場が発覚した場合は、その時点で該当チームのスコア0-7の負けとする。
※試合当日、身分の確認をする場合があるので、身分証明書またはそれに準ずるものを携帯すること。
- (5) 予選リーグで時間切れまたは7イニング終了時に同点だった場合は引き分けとする。
ただし、決勝トーナメントはAM6：50の時点で同点だった場合、促進ルールにて勝敗を決定する。
（最大2イニング）タイブレークで決着がつかない場合は、抽選にて勝敗を決定する。
タイブレーク方式…1アウト満塁・4番打者からとし、1塁走者は3番打者、2塁走者は2番打者、3塁走者は1番打者とする。2イニング目は1イニング目からの継続打順とし、同様の方式で3人の打者を置く。
- (6) 3位決定戦は行わない。

5 大会諸注意

- (1) 審判の判定に従い、判定についての抗議は認めない。試合中・試合前後に関わらず、審判・当施設職員への暴言・暴力行為があった場合は、当該選手を出場停止とし、以後、試合への参加を認めない。当該選手の出場停止に伴う、選手の追加も認めない。
- (2) タイム時間をむやみに取らず、明らかな遅延行為は慎む。（靴ひもの縛り直しやサインの確認等）
- (3) 攻守交代は迅速に行い、スムーズな試合進行を心がける。
- (4) 服装は原則として全員が統一したユニフォームを着用する。
- (5) 打者・走者・コーチャーは必ずヘルメットを着用する。忘れた場合は必ず審判に申し出る。
- (6) 捕手はヘルメット・マスク・レガース・プロテクターを必ず着用する。
- (7) 試合当日、出場チームの代表者は試合開始時間（AM5：30）の15分前までに大会本部にメンバー表を提出し、審判立ち合いのもと、じゃんけんにて先行・後攻を決定する。
- (8) 試合の際、金属スパイクの使用は禁止とする。
- (9) ベンチは抽選番号の若いチーム、またはトーナメント表の左側のチームが一塁側ベンチとする。
- (10) 試合人数が不足のため、試合を棄権する場合は、試合前日の20：00までにつどーむへ連絡する。代替試合は行わない。スコア0-7で試合棄権チームの負けとする。
- (11) その他、大会規定にない事案は2022年公認野球規則に則る。

6 順位決定

- ①最多勝ち点チーム、②得失点差、③総得点、④該当チーム同士の勝敗の順により決定する。
(勝ち=3点、負け=0点、分け=1点)なお、全て同じ場合は抽選(大会事務局=つどいむで行う)とする。

7 促進ルール(タイブレーク方式)

決勝トーナメントで適用。1アウト満塁・4番打者からとし、1塁走者は3番打者、2塁走者は2番打者、3塁走者は1番打者とする。最大2イニングまで。(タイブレーク2イニング目開始時は、1イニング目からの継続打順とし、1イニング目と同様の方式で3人の走者を置く。)促進ルールで勝敗がつかない場合は、抽選で勝敗を決定する。

8 その他

- (1) 緊急に市民を対象とする公益上の施策・事業(例:非常災害等の場合の避難場所として使用、選挙の開票所として使用等)を実施する必要性が生じた場合、突発的な災害、事故、その他非常事態の発生により、当施設の建物の改修や機械・設備等の修理を緊急に行う必要性が生じた場合、緊急事態宣言等の発令により、施設が休館となる等が発生した場合は、急遽、大会の実施を中止する場合がある。
- (2) 本規定に記載されていない事項は都度、札幌市スポーツ交流施設にて決定する。
- (3) ファールボール・ホームランボールが発生した場合、ボールの回収にご協力をお願いします。ボール回収後、イニング間などで審判に回収したボールをお渡し願います。

札幌市スポーツ交流施設
〒007-0852
札幌市東区栄町885番地1号
☎(011)784-2106